(一)　昭和27年3月29日　(土曜日)　第5510号　常磐毎日新聞　(昭和25年7月9日 第三種郵便物認可)

夕刊 常磐毎日

発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社
電話1210
印刷兼発行人 池田一夫
編集人

産婦人科（入院室完備）
斎藤医院
斎藤正雄
平市南町 電九〇二番

内郷町又も問題
家屋税の台帳を見せず

内郷町の専決処分に対し異議申立をした、同町加藤木啓吉氏はさらに「固定資産税のうち家屋税の賦課に際し、町民にその台帳を縦覧せしめなかったことは違法」であるとの申立を大竹県知事宛に提出し再び問題を投じている

自治法によると、町当局は台帳を一定の期間を定めて町民に縦覧せしめ、異議あるものは直ちに異議を申立てる猶予を置いている、ところが内郷町では二千八百七十二件のみ閲覧せしめたのみで、約半数は台帳がなかつたという事実を暴露されたものである。これは明かな違法で納得ゆかぬ税金を町民に押しつけたという非民主的な方法をやったからである

申立の内容

加藤木氏の申立書の内容は次の通り

一、申立の趣旨
石城郡内郷町長沼田一夫は不完備なる台帳によつて縦覧せしめ昭和廿六年度固定資産税（一家屋分）の賦課徴収をしているがこれは別紙の異議申立書の通り無効であるよつて貴職の職権を以て法定の手続によつて賦課徴収をするよう勧告せられ度く地方自治法第二百五十八条の規程によつて申立てする

一、申立の理由
別紙の異議申立の通り

一、附記
申立人は昭和廿七年三月廿七日所定の手続によつて当該台帳の閲覧をなしたところ、帳簿は弐拾五冊課税は弐千八百七拾弐件であることを確認した、よつて貴職の職権を以て速かに台帳を検閲され確認されたい
昭和廿七年三月廿八日

申立人
石城郡内郷町大字宮字滝六三番地
加藤木啓吉
福島県知事 大竹作藤殿

解説

右は明かに地方税法四百十五条違反であるというが、その条文によれば

地方税法第四百十五条とは、市町村長は固定資産の価格を固定資産課税台帳に登録した場合においては、毎年二月六日から同月十五日までの間、その固定資産課税台帳をその指定する場所において関係者の縦覧に供しなければならない但し災害その他特別の事情がある場合においては、毎年二月十六日以後に縦覧期間を設けることができる

以上の規定による縦覧期間を公示しなければならない

右について沼田町長は語る

「帳簿その他に関しては詳細の事は判らないから係官に聞いてくれ、常磐炭砿その他については台帳を見せられない理由がある。あとで収拾つかぬようなヘマはやっていないから安心してくれ

町民を無視した行為
申立人の加藤木氏は語る

「廿七日に固定資産課税台帳を閲覧してみたが、町内家屋の半分も記載されていないのには驚いた、この理由を固定資産評価員である沼田町長に質問したところ、細かいことはわからない町会の会期中は忙しいから廿八日以後でないとダメだと不誠意極まる答弁をしたのみで、私の質問「固定資産課税台帳は廿五冊あつたが、これしかないのか？外にもつとないのか？」という簡単な問題にまで答弁出来ない、完備しない台帳を従覧せしめて課税を決定した固定資産税は無効であることは明白である、またこの真相も究明せず、固定資産税の徴収なしに予算を審議し、原案に賛成した町議会の態度は町民の利益を守らねばならない議員の使命を重大つた証左で不熱心極まるものである、しかも慨嘆に堪えないことは、この真相究明をしようとした、菅野、吉田議員提案による固定資産税の課税に疑義があるのでこの確認を求めるの件」という動議を議長が「採択するに異議ありませんか」と再度意見を求めたが、一人の議員からも発言なく多数をもつて黙殺していることである、法律を重じ民主議会を守らうとする熱意と気骨のある議員は極めて少数しか居ないということを議会で傍聴した以上断じて異議の申立は取下げないし、行政訴訟によつて黒白をつける決意を新にした

内郷のアミダ堂
国宝として指定さる

内郷町白水願成寺の白水阿弥陀堂の国宝指定が文化財専門審議で審議中であつたが国宝第二次指定にほゞ確実となつた、同堂は二条天皇の御宇永暦元年三月（七百九十余年前）奥州岩城大守、岩次郎大夫則道の後室、徳尼公の創設で、大守則道公せい去の後いく星して徳尼御前と営したもので、外観は均衡がよくとれ、屋根のそり、室内の壁画は優雅な趣がある、毎年陰暦七月六日、七日の両日大祭が行われている

平市青年会
三十日に總会

平市連合青会では三十日午前十時から市公会堂日本間で定期総会を開く、諸般の事務報告のあと役員改選を行うが大体安孫子政談現会長の留任説が高い、その他本年度の事業計画などにつき協議する

論壇

諸懸財政が健全かどうかに対しては本紙は逸早く報導しそのデタラメな財政を指摘したところ、市役所はいわき民報紙上に、佐藤総務部長執筆にかかるお手前ミソをならべた「諸懸健全財政」の記事を掲げている、しかるにその中に公吏としてまた市民として感謝せねばならぬ高木代議士に対し、高木代議士の顔にドロを塗つたるような記事を掲げている、実にあきれ返えつた人非人である、

この事は市民を代表する市会議員が全部知つている、吉田常次郎市議など高木代議士がどうして介在したか、不思議に思つて市当局へ質問しそのことは当然のことであるけれども、その当然のことをやらなかつた代議士もあることも見逃すことが出来ぬ。しかも当然知つているにも拘らず、自分は次の来るべき選挙の地盤固めのため幻惑を持ち廻つて遊説していた代議士のあつたことを市民はこの際銘記せねばならない

市のために一生懸命努力している代議士がよいのが、市の事は全然意に介せず、遊説して歩くアメリカ式エチケット？の代議士が市役所として都合よいのか、ハッキリしてもらいましょう

いろ〳〵なことは別問題としても、よいことはよいと市民総体で喜ぶような人間味が欲しいものである

高木代議士の問題
城山山人

今回の問題はこうだ。耳の穴をほじくつてよく聞け。高木代議士から突如として「特別平衡交附金八十万円に決つたどうする」との電報が市長に入つた。市は八百万円の誤り位に考えていたらしいが、強口氏などはこれは大変だと急ぎ市長、議長、強口氏らが上京したことから始る。上京の結果は八十万円であつた。これは大変だとて政府はもちろん高木代議士を通じて広川農林大臣まで引つぱり出し、不可能であつた五百万円を漸く決定し安心して帰平したものだ。この間の真相を上京して運動した人々にざつくばらんな報告をさせたら大変な問題も起るだろう。われわれは平市のため努力された高木代議士を始めとして上京した市長以下各議員の労を多謝こそすれ、頭にドロを塗るが如きことは人間として不可能である

高木代議士としては郷土のために努力したことは当然のことであるけれども、その当然のことをやらなかつた代議士もあることも見逃すことが出来ぬ。しかも当然知つているにも拘らず、自分は次の来るべき選挙の地盤固めのため幻惑を持ち廻つて遊説していた代議士のあつたことを市民はこの際銘記せねばならない

市のために一生懸命努力している代議士がよいのが、市の事は全然意に介せず、遊説して歩くアメリカ式エチケット？の代議士が市役所として都合よいのか、ハッキリしてもらいましょう

いろ〳〵なことは別問題としても、よいことはよいと市民総体で喜ぶような人間味が欲しいものである

八代鹿島村長収容
公金横領の疑いから

石城郡鹿島村長八代義定（六二）に対し小名浜地区署では廿七日朝任意出頭を求め取調べの結果公金横領の疑いで強制収容した、八代村長は江名走隈線の道路工事負担金として江名町から五万円受取りこれを着服、役場吏員十五名と茨城県山海館で慰労金に使用したほか贅消した疑いである

平第六小拡張

平第六小学校運動場の拡張（九百坪）は永い間の懸案であつたが愈々三十一日着工の運びになつた

福祉功労者
平民委で協議

平市民生児童委員会は二十八日午後一時から市会議室で開き

◇十六日中村町で開く第六回県下社会福祉事業大会及び同功労者表彰式につき提案事項及び功労者の人選

◇青少年補導指定地区決定の件

◇保育園入学者収容対策などにつき協議した

平市会
議案の内容

二十六、七年度追加予算平市会は二十九日開かれるが主なる提出議案は次の通り

◇議案第三十七号昭和二十六年度平市歳出歳入追加更生予算

◇同三十八号土地改良事業農道整備施行の件

◇同三十九号二十七年度歳出入追加予算

◇同四十号平市職員定数条例改正の件（警察吏員五十二名（前五十名）同職員十三名（前十五名）計六十五名ー職員から警察吏員に二名増加二十七年四月一日から施行

◇同四十一号一時借入金の件二十七年度予算支出に充当するため、一千五百万円を銀行又は個人から日歩三銭以内で借用する

◇同四十二号右同二十七年度特別会計平市水道事業予算支出に充当のため百五十万円を銀行又は個人から日歩三銭以内で借用する

噂の放送

小名浜が市制を断行しようと大童になつているところへ、今度は湯本も市制だと動き出した、その合併対象に鹿島村があげられている。このところ小名浜、湯本と両方から引つぱられて、鹿島が一躍有名となつた◇さてこの美人にムコ二人現れたが、村は半分は小名浜、半分は湯本と分裂しそうな空気、おまけに小名浜の方には借金もあるが湯本の方も気にくわぬと両方へお嫁に行かぬことを決議したという◇おまけに磐崎村と合併しようという空気が濃厚であるというがどうなるか、湯本のお金持になびく空気も強いようだ◇それにしても大平市はどうなるのか内郷、湯本と合併をやつて一挙に大都市としたらどんなものか

制志潮有

スリ犯送検

内郷町無職内田大助（三）は廿八日平市署からスリ犯として送検された。さる廿三日川部村大工志田夏雄さん（四）のポケツトから四千四百円入りの財布を盗んだもの

七十男の盗み

石城郡好間村北好間農橋猛（六九）は去る廿四年五日ころ近所の酒井満さん（三）方から米一升と衣類（一万五千五百円相当）を盗んだとこのほど発覚し平地区署に検挙された

月末29日30日土日奉仕
昭和26年度決算最後の土、日奉仕は大黒屋独特の特別大奉仕です
中学生高校生制服大売出し
春物メリヤス肌着陳列奉仕
ゆかた第一回新柄発表会
春の服地 フラノ ジンカセン 新色新値奉仕
皆様の利益を護る店
奉仕品は店頭。店内に陳列発表
大黒屋
平本支店 湯本支店

内科 小児科 後藤医院 県社下 TEL 1036

春の特撰呉服の會
花に魁け三井が贈る！
今春流行の新柄を取そろえ
陳列即売会（於階上）
28日より5日間
三井の婚礼衣裳
御召 多摩結城 錦沙 小紋 名古屋帯 銘仙
訪問着 絵羽織 コート地 白生地 等
平三井呉服店 電 284 1348

東京で評判！
昔なつかしい風味の
「江ノ島料理」を始めました
是非御賞味下さい
割烹仕出し 菊よし
平市鍛冶町 電一〇七九番

印章 彫刻
ゴム印制作
印肉・印箱
スタンプ台
印判 用品
大量 在庫
印判用品専門店
綿引印舗
平市駅前通電411

キヤバレー フラワー
ホール お座敷
女性を求む
経験・年令・住込・通勤
一切自由・委細面談
割烹 花村
平市田町四 電

小野平工高校長を始め 大物校長級の退職多し

県教育界の異動は今明日中に発表されるが、勇退を噂されている人々は次のように決定した即ち

小野峯次（平工高）
渡辺三平（四倉小）
草野啓作（泉中）

さらに磐女の社会科担当として活躍した鈴木光四郎氏も中学校長として栄転することも内定した模様で、相当大がかりな異動と注目されている

社會施設で論戦
ニギワツタ湯本予算町会

湯本町予算町会は廿八日午前九時から再会、冒頭朝妻議員から総括質問として

土木関係では土木行政の重点が街の繁華街のみが偏與に浴し、部落方面は不備の点が多い、特に常磐中学校に至る炭鉱通勤道路は再三申請しているのに実現しないが、町長の考えを求む、また跨線橋問題も前比佐町長から重要視され、積極的な活動に入つていたが、現在は立消えの状態にある、これは炭砿と町とを再短距離で結ぶ重要なものであるが、理事者の促進方針を具体的に説明されたい、水道もさめ川及び好間川に依存しているが、夏になると断水の実情にある、バツクの増設沈でん地、濾過地の増設をはかり、将来の問題を考えるべきである、その他財政、衛生にわたり長広舌ありて右に対し

松本町長

本年度は部落道路重点で行く。特に上湯員の（通勤道路）は県としては二米の拡張により道路整備を大規模に行い改修に当りたい。また湯川の回修問題は土地の買収等あり常磐炭砿との関連性を有しているものであるから炭砿と共同で県にも陳情し早く施行したい、跨線橋は公共性を有しているので国、県からの補助を得るべく、炭砿とも相談し促進方を申し入れたい、町の水道状況は現在好間川から二ケ半の援助を迎ぎ大字のみは給水出来る計画であるが、今年は沈でん地、濾過池新設に約二千万円を要し、関船にまで水道を敷くとすれば途中三ケ所共用栓を

前植田営林署長
収賄容疑で検挙さる

植田地区警では石城郡田人村材木商営花新助（五四）を贈賄容疑で調べていたが二十七日同署に強制収容した。同人は山林入札の便宜を計つてもらうため廿五年二月から前後五回に亘り植田営林署長弓納時雄元（四三）（現宮城県中新田営林署長）に現金五万円を贈つたもので同署では弓納署長も二十七日任意出頭を求め取調べの結果収賄事実が明らかとなり緊急逮捕、更に同署では二十七日夕刻同営林署収獲課長菊地義夫（三八）同駐在員佐藤正春（三八）の両名も収賄で逮捕した菊地は二十五年五月高原から三万円を、佐藤は一万五千円をもらつたもの

内郷交通安全協会
内郷町交通安全協会委員会は二十七日午後一時から同町地区警察会議室で開き、二十七年度当所予算十三万八千円を計上、可決した

湯本遺族会
湯本町遺族会では三十日午後六時から慰霊祭祭祀委員会を開き、予算の運営について協議する

エープリル・フール 四月馬鹿

（注）四月馬鹿とは、四月一日に限り、親しく友達やその他を「カツグ日」である、嘘話をかけて「一日の正午に大嘘で一杯やるから来て下さい」などといつてウソをつくことが、この四月一日のみに許されている。聞こいいたづら、ユーモアーの限界を越したものはいけません。軽いいたづらなら許されているのです

あの日は何時だつたか、昭和十年ころだつたと思う、当時私は時事新報の下町版主任として下谷、浅草、その他のいわゆる下町方面を相当していたときのことである時事新報社主催で池の端で博覧会を催すことになつたが、ちようど開会式は四月一日だつた。会の興味をそそるためいろくな催しがあつたがその中で特にハワイから尻フリダンスの美女を数十名招いて呼物となつていた

私はこのハワイの乙女らと結びつけて「四月馬鹿」を書いたものだ

——◇——

「四月一日午前九時、博覧会入場者先着千名様に限り、ハワイからやつて来た情熱の乙女からの、プレゼントとして、入場者に一千円づつ差上げます」というのが四月馬鹿のミソであつた。これを夕刊に発表したので、時事の夕刊片手に卅一日の夜十時ごろには一千名はおろか二千名からの客が博覧会の入場口へ押し寄せ

今でこそ神宮を始めいろくな催しに徹夜でがん張る人々は多いが、その頃はこんな騒ぎはなかつた、博覧会の事務当局は何事ならんと大驚き、聞いて見ると夕刊の私の書いた記事で先着を争うているということが判り本社へドヤリ込んで来た

——◇——

新潟県での四月馬鹿は相手が悪るかつたので、私は危くブタ箱へ入れられそうになつた

夜警して夜遅く新潟銀座を歩いていたら足もとに財布が一つ

シメタと思つて中をあけて見たら五円札一枚に東京新潟間の急行券一枚、情婦らしい女性のところへ書留を送つた受取り一枚ナゾのような財布を眺めて「これは面白い」と思いそのまま交番へ届出を

あくる朝県庁記者室に現れた私は昨夜拾つた財布の金は五百円（当時は大金ですゾ）中味に犯罪人らしい手紙やその他いろく入つているのを発見し、さも特ダネのようになつて話をしたものだ

ところが報知の記者と日日の記者が、これはニュースになると思つて

刑事課長に報告したものだ。ところが五百円などという拾得物の届出はないので、新潟署へ連絡したあいにく会計係が留守なので直ちに交番へ電話した。ところがその夜の巡査は欠勤している「スワ逃走…」というので自宅まで行つたが留守、姉が入院中の新潟医大へ押しかけ尋問すると「五円の間違いぢやないか」となつて一同ロアングリ

——◇——

治まらぬのは刑事の連中、池田の野郎ロクなことを放送しない、警察犯処罰令でブタ箱だと云つて承知しない

その時の新潟署長が助川といつて、新潟の巡査を全部佐渡ケ島へ持つてゆき、時の大臣山本悍次郎を落選せしむるため大干渉をやつた男だけに、大怒り、私と仲のよかつた中村県警察部長のキモ入りで漸くケリとなつた念入りな「四月馬鹿」をやつたこともある

（本社池田生）

映画と講演
十二日夜湯本

平検察審査会、同家庭裁判所共催の映画と講演の夕べは四月十二日夜六時から湯本町公民館で催す、講演内容は

◇権利応諾と一般法律問題◇家庭裁判所弘報活動と少年犯罪防止問題等について

納税優秀者
湯本で三十日表彰

湯本町では二十六年納税がほとんど百%近い好成績を挙げたので、特別予算五十万円を計上して特に納税功労者と認められる個人四十二名、団体七十組合に対し三十日表彰を行う、なお表彰に五十万円も要すと言うことは湯本町始まつて以来の大表彰式である

湯本理容師組合
湯本町理容師組合では二十七年度受験準備講習会を二十七日から五月三日まで同町公民館で開く

平保育園の志願者多し

市内保育園の入学申込者は、二十一年末から二十二年生れとなつているが当時は引揚の最盛期にあり海外から一度にドツト引揚げた影響を受け、例年の入学希望数を上まわること甚だしく、その受入対策は二十八日の市民生委児童委員会で協議されるが注目されている市内四ケ所の保育園の入学希望者は次の通り、カツコ内は定員数、

隣保館二百五十四名（百五十名）
鎌田〃九十二名（五十名）
高月〃二百名（百五十名）
磐崎五十二名（五十名）

湯本花祭り
湯本町マコト児童文化協会では四月六日の花祭り子供大会には町内行進を始め公民館で多彩な式典を行う

住民登録法
説明会開く

住民登録法というものが七月一日から実施される。これは一つの戸籍でもあり、パスでもあるがこの実施に先立つて登録法の説明会を廿八日午前十時から石城地方事務所会議室で開き、法務局から係員来平しているく質問応答あつたなお平市役所では

寄留している人は本籍地から戸籍謄本を取つて置いて欲しいと要望している

九州遠征の旅
常磐炭礦野球部

九州遠征中の常磐炭砿野球部から九州遠征日記が本社へ届いた、次下はその戦況である九州へ乗込む前、中国での第一戦は広畑製鉄である。東京から長い汽車の旅を続けて疲労したので元気なく、野口永山、高田と投手陣を繰り出したが、八回に入つて日没となり遂に四対〇で敗れた。それも七回まで一対一の同点であつたが、八回に入つて日暮れとなり敗れたのであつた

×　×

第二戦は岩国東洋紡績との対戦である。布施をマウンドに送つてハリ切つた。衛藤が七回に三塁打を飛ばせば続く武笠が二塁打を打ち八回には出沢の右翼への二塁打で二点、九回には野口の安打と押し出しの一点で計四点をあげたが、東洋紡も七回、高田の乱れに乗じ一挙四点をあげられそのまま四対四の引わけとなつた

×　×

かくて中国の足ならしを終つてから九州へ乗込んだ、九州の第一戦は日鉄二瀬、まず第一回石川、出沢、武笠の安打で幸運の二点をものにし七回布施の二塁打で一点と合計三点を入れたが、日鉄二瀬は二回一挙五点七回にダメ押しの一点で結局六A三で敗れた

×　×

これから東洋高圧を対戦する予定ですが、九州のチームは仲々強いす、過去三試合を反省すると、当方の練習不足がありくと判る、何処へ行つても理想的なグラウンドがあり、流石九州は野球王国だとの感を強くした。廿六日は久留米にゆきブリヂストンタイヤ、廿七日はきね島炭砿、廿八日門鉄、廿九日小倉製綱、三十日八幡製鉄と対戦のスケヂユールです、かくて川崎のサン大会には必勝を期する意気込みです一同皆んな元気です御安心下さい

紳士用・婦人用各種新調と修理の店
中央通り 電1168番
深谷靴店

洋服・服地・洋品・革カバン 始末と評判の店
鈴木勘氏商店
平市三町目平和通 TEL732

のどけき春！宵の「夢心」「雨關」の酔いごこち
大和屋酒店
平六一六番 電話平中央通り

セーラー 学生服 入進学用品は東平へ

磐城の名菓
株式会社 平製パン
平市鍛治町・電二一番

大サービスの湖畔
唯今湖畔では此の三月と花の四月の両月を大サービス期間として安くて皆々様の喜ばれる御料理をこん立して御待ち致して居りますから是非一度御寄り下さいませ　出前迅速
丼物・鍋類 割烹 仕出し 湖畔
平市大町五 電六三七
尚大小宴会折詰等には特に相談に応じますから是非御利用の程御願致します

割烹 和洋食・そば 茶処 江戸
平市字椿ノ路 電三九五 出前迅速

募集
新制度に依る
看護婦生徒
社団法人 平医師會附属
福島県公認 平准看護婦養成所
所長 清水広政
平市南町七六（電三〇七）
○開校 ○入学手続 ○給費生
四月十日 御照介を乞うじます 御相談に応じます